

ふれあいⅡ

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく
自分のよさを生かして
未来を創ろうとするしゃちっ子」
の育成

令和7年7月25日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする

アップデートしよう（未来を創るのは子どもたち）

ありがとうございました 1/3が過ぎました…



空を見上げますと真っ青な空に白い入道雲、目を落としますと色とりどりの花、ちょっと日なたにいます、じりじりと焼けそうで、汗がじっとりにじんできます。夏本番となりました。夏本番となりますと、子どもたちが楽しみにしている夏休みへと突入します。どんな夏休みになるのかは一人一人違うでしょうけれど、時間を大切にしてほしいと思っています。22日に全校に対して、自分の



ために使う時間とともに、家族のために使う時間、地域の人々のために使う時間、誰かのために使う時間を過ごしてみましようという話をしました。一人一人が過ごす時間は様々ですが、よい夏休みしてほしいですね。

昨日、研究発表会の2日目を終えまして、夏休みへと突入しました。本校は2学期制ですので、学期の終了ではございませんが、ひとまず長期の休みに入ることによって、一つの節目を迎えました。研究発表会にはたくさんの参観者が訪れ、子どもたちのがんばりを目の当たりにして、参観者も夏休み明けからの教育活動に生かしていこうと、決意を新たにされていました。変則な時間での登下校にご対応いただきまして、ありがとうございました。また、ボランティアとして御支援いただきました皆様どうもありがとうございました。おかげさまで盛會にて研究発表会を閉じることができました。

今年梅雨明けが早く、6月から暑い日が続きました。登下校や屋外での活動など、心配な日も続きました。また、ひどい雷雨の日もありました。お迎えに来ていただいたり、暑さ対策の配慮をしていただいたりと御協力ありがとうございました。夏休みが明けてからも暑い日が続きそうです。夏休み中には、ぜひ外での活動もさせてやってください。ずっと涼しい場所で過ごしてしまいますと、暑熱順化してきた体が、元に戻ってしまいそうです。汗をかける体の維持が、夏休み明けの熱中症を防ぐ一つの方法となりそうです。夏休み明けも元気に活動できるように、心と体の準備をよろしく願います。

夏休みは悲しいニュースが 毎年のように報道されます…

すでに、いくつかニュースで流れていますが、夏休みは毎年のように悲しいニュースが流れます。最も多いのは水の事故でしょうか。川や海、池など様々な場所で子どもたちが水の事故で亡くなります。自分たちだけで泳ぎに行くこともそうですが、釣りに行ったり、虫採りや魚採りに行ったりして、つい川や池に入り、深みにはまるという話もよく聞きます。水の事故とともに交通事故も聞かれます。歩行者であれば、急な飛び出しや信号無視によって、自動車と接触するようです。自転車も、飛び出しや信号無視も多いようですが、周りを見ずに急に曲がったり道路を渡ったりすることも多いようです。

もう一つ、不審者についても情報がよく流れてきます。人通りの少ないところ、暗い夜道、公園やスーパー、ショッピングセンターのトイレ、一人での留守番が危険です。子どもたちは、頭で分かっている、自分は大丈夫とか、目の前のことに夢中になって、周りが見えなくなることもよくあるようです。ご家庭でも繰り返しお話いただくことが大切です。よろしく願います。

子どもたちが危険な目に遭わず、楽しい夏休みを過ごすことを願っています。夏休み明けの8月27日には、元気な姿で会えることを楽しみにしています。